

第63回全国高等学校軟式野球選手権北信越地区大会開催要項

1. 名称 第63回全国高等学校軟式野球選手権北信越地区大会
2. 期日 平成30年7月28日(土)、29日(日)2日間(雨天順延)
予備日7月30日(月)、31日(火)
3. 会場 松本市野球場 長野県松本市浅間温泉 1-9-1 TEL.0263-46-5555
4. 主催 北信越地区高等学校野球連盟
5. 主管 長野県高等学校野球連盟
6. 後援 長野県教育委員会、松本市、松本市教育委員会
朝日新聞社長野総局、毎日新聞社長野支局
7. 参加資格 日本高等学校野球連盟の制定する平成30年度大会参加者資格規定による。
ただし、平成30年度に硬式野球選手として登録された者ならびに母校を背景としたクラブチーム以外の野球チームに登録または所属した者は出場することはできない。
8. 試合球 全日本軟式野球連盟公認のM号球を使用する。
9. 参加校 新潟県1校、長野県1校、福井県1校、富山県1校、計4校
10. 入場料 無料
11. 参加申込み 7月24日(火)午後12時までに所定の選手資格証明書を郵送・FAX・メールのいずれかで提出すること。ただし、FAX・メールの場合は原本を公式練習の際に提出すること。
**【提出先】〒390-8525 長野県松本市筑摩 4-11-1
長野県松本工業高等学校 倉田 真 宛
TEL : 090-1550-5589 / FAX : 026-403-4840
E-mail : nanshiki@nagano-hbf.jp**
12. 組合せ抽選 7月24日(火)午後1時、長野県高等学校野球連盟軟式部会事務局において公正に代理抽選を行う。
13. 大会本部 松本市野球場 TEL.0263-46-5555 / 090-1550-5589
14. 開・閉会式 7月28日(土)午前9時より開会式、7月29日(日)決勝戦終了後閉会式、それぞれ松本市野球場で行う。

【開会式】(9:00)

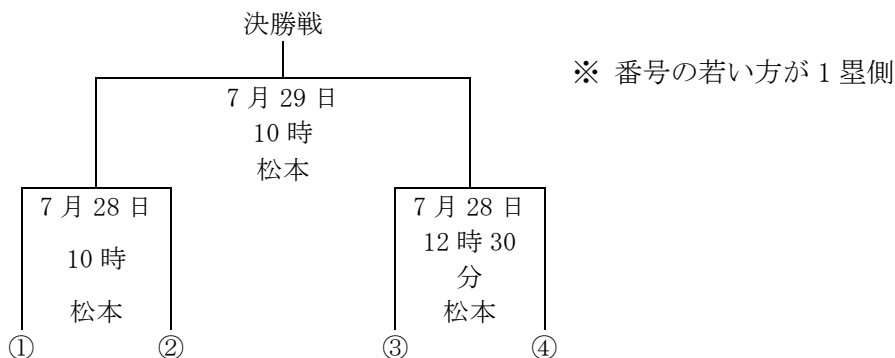
- 1 役員整列
- 2 選手入場
- 3 国旗・連盟旗掲揚
- 4 優勝旗返還
- 5 開会の挨拶
- 6 歓迎の言葉
- 7 選手宣誓
- 8 一同退場

【閉会式】

- 1 役員整列
- 2 選手入場
- 3 優勝旗・賞状・メダル授与
- 4 閉会の挨拶
- 5 国旗・連盟旗降納
- 6 優勝校・準優勝校ダイヤモンド一周
- 7 一同退場

- 開会式には、各チームとも午前8時45分までに全員ユニフォームを着用して、松本市野球場ライト側入場口前に集合して下さい。
- アップシューズ、もしくは、スパイクで統一して下さい。
- 選手宣誓は、長野県代表校とする。

15. 組み合わせ



16. 審判委員 長野県高等学校野球連盟審判委員

17. 経 費 出場チームの旅費、宿泊費は全額各チーム負担とする。
宿泊費は1泊2食で8,640円(税込)とする。

18. 大会前(7月27日)の公式練習割り当て

練習時間	松本市野球場 グラウンド	松本市野球場 1塁側屋内練習場
11:00~12:00		
12:00~13:00		
13:00~14:00		
14:00~15:00		/

※ 7月25日(水)午前10時までに各県事務局並びに出場校に「組み合わせ」「前日練習割」をメール、または、FAXにて連絡致します。

19. 代表者会 各県出場校顧問1名(責任教師・監督どちらでも可)・連盟代表者1名、計8名による代表者会を7月27日(金)15:30~松本市野球場で実施する。
各県の該当者必ず1名は出席すること。

20. 宿 舎

	宿舎名	住所	電話	FAX
	丸中旅館	松本市里山辺 451	0263-32-3380	0263-35-9133
	アルペン浅間荘	松本市浅間温泉 2-8-18	0263-46-2222	0263-46-2719
	富田屋旅館	松本市里山辺 489-3	0263-33-8700	0263-33-8701

※ 宿泊の申込は別紙の「宿泊・弁当要項」に従ってください。

21. 試合中の紛争処理

試合中に紛争が生じた場合は、その試合を担当する審判員が責任をもって処理する。

22. 試合に関する諸規定

- (1) 2018年度公認野球規則、アマチュア野球内規、高校野球特別規則を適用する。
- (2) 責任教師は球場到着後、速やかに大会本部に到着報告を行う。その際、責任教師・監督・記録員・ノック補助部員のリボンを受領する。試合終了後、受領したリボンをまとめて大会本部へ返却する。
- (3) シートノックは原則として7分間とする。ただし、試合の進行等が遅れた場合は時間を短縮するか省略することもある。なお、シートノックに練習補助員（生徒に限る）の参加を5名まで認める。練習補助員はヘルメットを着用し、ノックを受けないこと。ノック終了後はすぐに退場すること。
- (4) ノッカーが監督、責任教師以外の場合は、大会本部に届けでること。
- (5) ダッグアウトの中は、責任教師、監督、記録員（生徒に限る）各1名と登録選手18名以内の計21名以内とする。なお、記録員の服装は背番号のないユニフォームまたは制服、トレーニングウェアとする。
- (6) 捕手は守備時必ずマスク、ヘルメット、プロテクター、レガース、急所カップを着用する。
- (7) 金属バットの使用は日本高等学校野球連盟並びに全日本軟式野球連盟で許可したものに限り、テーパー部にはリングなど商標と認識されない印刷は認める。硬式用金属バットは認める。なお、木製、金属バット以外のバット（ビヨンド、ハイコンバット等）の使用は認めない。
- (8) コールドゲームは5回以降10点差、7回以降7点差とする。ただし、決勝戦には適用しない。また、降雨等によるコールドゲームは7回表終了以降に適用する。
- (9) 延長戦は、高校野球特別規則22の「タイブレーク制度」（延長戦を12回まで行い、13回よりタイブレーク制度）を適用する。ただし、決勝戦は「タイブレーク制度」を採用せず、延長戦を15回まで行い、同点の場合は日を改めて再試合を行う。
- (10) 選手は選手資格証明書で登録した通りの背番号をつけること。
- (11) メガホンの持ち込みは1つとし、使用は責任教師、監督に限る。ベンチ内の選手は使用できない。
- (12) 攻守の決定は、第1試合の場合は試合開始予定時刻の40分前、第2試合以降の場合には試合開始予定時刻の1時間前に大会本部で行う。所定の用紙にオーダーを記入の上、両校の責任教師は主将を同行して集合すること。なお、オーダー用紙は球場に到着次第速やかに提出すること。
- (13) 責任教師、監督、選手の登録変更は、開会式受付時まで認める。所定の用紙に記入の上、大会本部に提出すること。

23. 応援

- (1) 生徒応援団には必ず引率教師がつき、所定の席で応援すること。
- (2) ブラスバンド以外の鳴り物は禁止する。太鼓の使用はリーダーのみ認める。試合前後と自チームの攻撃の時に演奏し、相手チームの攻撃の時は自粛する。
- (3) 横断幕等はスタンドの最上部に取り付けること。

24. その他

- (1) 試合中に起こった不慮の事故に対しては、応急手当てをする以外、主催は一切責任を負わない。
- (2) 前年度優勝校富山商業高等学校は優勝旗を返還してください。